



第75回

全国植樹祭

埼玉
2025

人・森・川 つなげ未来へ 彩の国



植樹祭だより埼玉

第4号 2025.1

第75回全国植樹祭の

式典演出の概要が決定!

第75回全国植樹祭の式典では、「プロローグ」「大会テーマの表現」「エピローグ」の3つのアトラクションを通して、大会テーマ「人・森・川 つなげ未来へ 彩の国」をストーリー性豊かに演出します。埼玉県豊かな自然や文化、森林・林業の紹介に加え、日本で最初の林学博士「本多静六氏」の思いに触れながら、映像やダンス、伝統芸能、音楽などを交えて色鮮やかに表現します。そして、森林資源の活用、木材の利用拡大を図る「活樹」の重要性を埼玉から全国に発信します。

- 開催日** 令和7年5月25日(日)
- 主会場** 秩父ミュージックパーク
- サテライト会場** エミテラス所沢、深谷テラスパーク、モラージュ菫蒲

アトラクションのナビゲーターはこのお二人! 出演決定のコメントをいただきました



林家たい平さん

天皇皇后両陛下の御臨席のもと開催される全国植樹祭が、大切なふるさとである秩父で行われること、そしてこの素晴らしい舞台に出演できることをとても光栄に思います。

今回の大会のテーマは、「人・森・川 つなげ未来へ 彩の国」です。元気な森林を次世代につなぐお手伝いができるよう、精一杯そして明るく元気に務めさせていただきます。

朝日奈央さん



このたび、生まれ育った埼玉県で66年ぶりに開催される第75回全国植樹祭に出演させていただくことになりました。

木を植え、育て、伐って使い、新たに植えて育てる。森を守っていくには、この循環が必要なのだそうです。

大会を通じて私自身も、みなさんと一緒に森林やみどりについて多くを学び、木を使うことの大切さを伝えていきたいと思っています。

©中島功輔

「木製地球儀」巡回展示中

のこ
残り19市町村だ
トン!

全国植樹祭のシンボル「木製地球儀」が県内市町村をまわっています!



9/2~9/5



所沢市

9/5~9/10



入間市

9/10~9/13



狭山市

9/13~9/19



日高市

11/18~11/21



幸手市

11/21~11/26



宮代町

11/26~11/29



杉戸町

9/19~9/25



飯能市

11/13~11/18



久喜市



9/25~9/30



越生町

11/8~11/13



蓮田市

12/20~12/25



川島町

11/29~12/4



白岡市

9/30~10/3



毛呂山町

11/5~11/8



伊奈町

12/17~12/20



吉見町

12/4~12/9



加須市

10/3~10/8



坂戸市

10/30~11/5



鴻巣市

12/12~12/17



行田市

12/9~12/12



羽生市

10/8~10/11



鶴ヶ島市

10/25~10/30



北本市

10/22~10/25



桶川市

10/17~10/22



上尾市

10/11~10/17



川越市

今後の巡回行程・展示の様子は公式HPをご覧ください。

200日前記念イベントを開催しました!

令和6年11月14日(木) 県庁オープンデー

埼玉応援団に任命された島崎遥香さんに、「第75回全国植樹祭」の式典行事内で天皇陛下がお手植えする「ケヤキ」を植樹していただきました。

また、県立工業高等学校の生徒の皆さんが県産木材を使って製作した、全国植樹祭までの残り日数を表示するカウントダウンボードのお披露目を行いました。

▼記念植樹



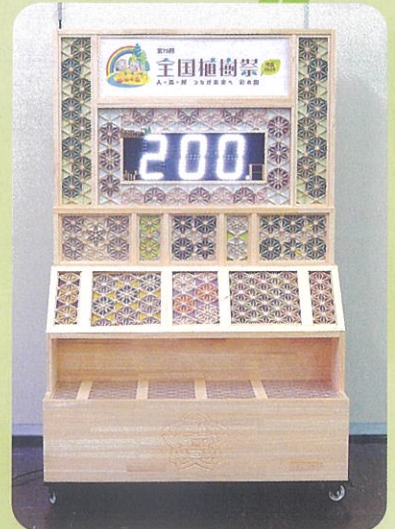
▲カウントダウンボードお披露目式

全国植樹祭まであと何日?

カウントダウン
ボードを
県内の駅に
展示中!



県立浦和工業高等学校
Irodori Midori ~彩の棚~
【設置場所:JR浦和駅】



県立大宮工業高等学校
組子細工で織りなす未来
【設置場所:JR大宮駅】



県立春日部工業高等学校
彩りの架け橋~埼玉に彩りを~
【設置場所:東武鉄道春日部駅(改札内)】



県立川越工業高等学校
新たな森への架け橋
【設置場所:JR川越駅(改札内)】



県立熊谷工業高等学校
KIZUNA
【設置場所:秩父鉄道熊谷駅(改札内)】

カウントダウンボード
見に行ってみてトン!



100日前記念イベント

開催100日前の時期を迎えるに当たり、「秩父はんじょう博」と連携して記念イベントを開催しました。当日は、記念式典や全国植樹祭をPRする展示ブース、木に触れて楽しめるワークショップなどを行いました。

日時 1月25日(土)・26日(日)10:00~15:00

場所 ウニクス秩父シネマ棟北側特設会場

イベント内容 記念式典、ブース出展 など

皆様からの協賛を募集しています!!



申請方法等について、詳しくは公式HPをご覧ください。

「第75回全国植樹祭」の開催趣旨にご賛同いただける団体や企業等の皆様と協働・連携した開催となることを目指しております。

開催趣旨にご理解とご賛同をいただき、温かいご支援、ご協力をよろしくお祈りいたします。

ご協賛いただいた企業・団体等をご紹介します

【協賛の種類】

- 1 資金協賛 全国植樹祭事業の実施に要する資金提供による協賛
- 2 物品協賛 全国植樹祭事業の実施に要する物品提供による協賛
- 3 その他協賛 1及び2に該当しない、役務の提供等による協賛

【協賛特典】

協賛規模に応じて、式典への招待、公式HP・SNSへの協賛者名の掲載等、様々な特典でお返しさせていただきます。

【募集期間】令和7年3月まで

協賛企業・団体一覧:

- HONDA 埼玉県 Honda Cars
- 西武鉄道
- AEON イオン環境財団
- JT
- あさぎましょ、AKAGI 赤城ホールディングス株式会社 赤城乳業株式会社
- 津田工業株式会社
- JForest 埼玉県森林組合連合会
- 埼玉りそな銀行
- 武蔵野銀行
- MAKE BEYOND つくるを拓く 大林組
- Belo ベロ
- 三笠エンジニアリング株式会社
- MATSUNAGA 株式会社マツナガ
- AQ Group
- 埼玉トヨペット
- ISHIZAKA
- 環境貢献企業 エコ計画
- TOBU
- テレ玉
- 農林中央金庫
- 埼玉信用金庫 川口信用金庫
- 埼玉県木材協会 一般社団法人埼玉県山形地産協会
- Winfield Japan
- YAKOYO MARKETPLACE
- IWAHORI
- 一般社団法人埼玉県山形地産協会
- TX
- 埼玉高速鉄道
- 埼玉森林スポーツクラブ
- 埼玉県上野原市協会の会
- 沼尻電気工事
- SEKI
- 一般社団法人埼玉県山形地産協会
- NACS
- 篠崎運送倉庫
- MUSASHI CORPORATION
- TEC
- フネアグロス 株式会社
- NTT 東日本
- FURUGORI
- FG
- 小川工業株式会社

埼玉県造園業協会 公益財団法人三菱UFJ環境財団 秩父もみじ 株式会社しょうがのむし シンテック株式会社長瀬本社 株式会社スプラウト 埼玉県森林協会 毎日興業株式会社 埼玉県林業経営者協会 株式会社テリモ 日本環境マネジメント株式会社 見沼代用水土地改良区 旭工業株式会社 井上一寛税理士事務所 弓削多醤油株式会社 株式会社柳住建 さいたま県産材住宅促進センター 一般社団法人山守学舎 国土防災技術株式会社 秩父木材協同組合 株式会社秋山建設 東京応化工業株式会社熊谷工場

秩父広域森林組合 埼玉新都市交通株式会社 東京ガス株式会社 一般社団法人埼玉県旅行業協会/一般社団法人全国旅行業協会埼玉県支部 有限会社和らぎ 株式会社バーネーズ 和光紙器株式会社 平生産森林組合 株式会社ぎょうぎの満洲 山田食品産業株式会社 ガラスグループ 株式会社ショモン 金子製材株式会社 高田の郷 株式会社エイチワン 株式会社日本精測コンサルタント 埼玉県電気工事工業組合 牧干瑞 生活協同組合バルシステム埼玉 東京農工大学同窓会埼玉県支部 株式会社ABC補償設計 有限会社戸田乳業 株式会社アグリカルチャーセンター 埼玉県ホテル旅館生活衛生同業組合 株式会社酒井材木店 一般社団法人埼玉建築士会 大石産業株式会社 株式会社田島造船 株式会社ファーマーズファクトリー-見沼ワイナリー 株式会社ババネッツ 株式会社大宮中央青果市場 川越総合卸売市場株式会社 関東食糧株式会社 葛西用水路土地改良区 花植木類利用拡大推進ネットワーク 大河生産森林組合 川口市都市緑化植木生産組合 明治安田生命保険相互会社 元荒川土地改良区 ちぶエフエム株式会社 特定非営利活動法人西川木楽会 西川広域森林組合 新堀土地改良区 南高麗生産森林組合 公益社団法人埼玉県獣医師会 大們生産森林組合 初興興業株式会社 瑞伸建設工業株式会社 株式会社ファミーノ 株式会社大慶堂 休暇村 奥武蔵

※令和7年1月中旬現在

本多静六コラム

第3話 「日本の公園の父」としての本多静六

今回は、静六が「日本の公園の父」と呼ばれるまでに至った主な功績についてお話をします。

静六は、東京都千代田区の日比谷公園の設計を最初として、日本各地の公園の設計や改良を手がけました。その数は大小合わせて数百とも言われています。また、国立公園の創設にも力を尽くしたことから、「日本の公園の父」と呼ばれています。

静六は、自立した生活のためには健康が大切であり、自然と触れ合える公園は重要な施設だと考えました。また、公園の整備は地域経済、文化の発展にも貢献すると信じていました。公園に人を集め、地域経済や文化の発展に貢献するため、交通手段や財政面も考慮した公園設計を行いました。静六が手がけた公園は現在も存在し、人々の憩いの場となっており、いくつかの公園は観光地や景勝地としても知られています。

静六が手がけ、明治36(1903)年に開園した日比谷公園は、日本初の洋式公園として知られています。辰野金吾が当初の設計担当でしたが、静六がドイツ留学中の現地の公園の概要を話し、辰野の推薦により設計担当に任命されました。静六は公園の専門ではなかったため設計に苦労しました。ま

た、当時はほとんど知られていない洋式公園に対して、様々な不安や疑問が投げかけられました。静六は、公園が公共道徳の育成の場であることを強調し、花が盗まれないように公共心を育て、国民が花に飽きて盗み気が起きないくらい、当たり前存在にしてみせると答えました。また、池についても安全策を提案し、工事が始まりました。

日比谷公園には「首かけイチョウ」と呼ばれる500年の樹齢を持つイチョウの木があります。この木は静六が道路拡張による伐採から救い、公園内に移植させたものです。

この日比谷公園の設計と成功により、静六は公園設計者として知られることとなり、全国から多くの公園設計の依頼を受けました。

また、さいたま市にある県営大宮公園も静六が手がけた公園の一つです。静六が中心となり立案した「氷川公園改良計画」に沿って、昭和期に公園整備が進められました。現在は双輪場、野球場、サッカー場等が建設され、本多博士が構想したスポーツの殿堂とアカマツとサクラの公園として、広く埼玉県民に親しまれています。



第75回全国植樹祭埼玉県実行委員会事務局

(埼玉県 農林部 全国植樹祭推進課)

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1
電話 048-830-4306 FAX 048-830-4771

埼玉県 第75回全国植樹祭
公式HP <https://www.pref.saitama.lg.jp/shokujusai/index.html>



植樹祭だより埼玉
第4号 2025.1
お問い合わせ先